

☆顕微鏡の使い方☆

こたえ

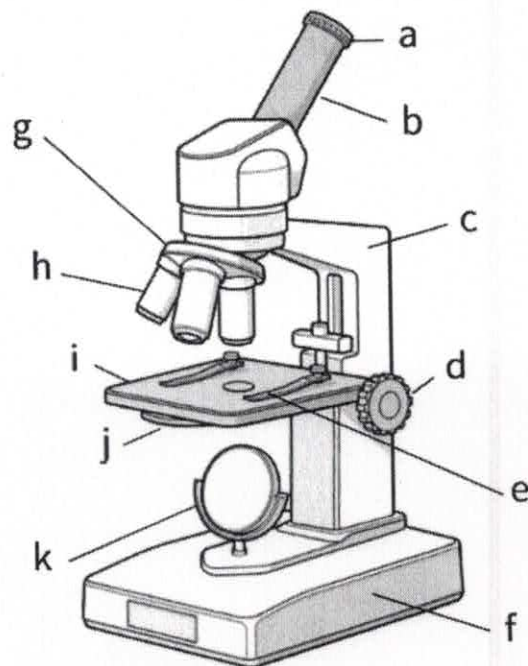
◇倍率は、(40 ~ 600) 倍程度。

◇倍率は、「(接眼レンズ) の倍率 × (対物レンズ) の倍率」で求める。

◇右ききの人は、左目で接眼レンズをのぞき、右目でスケッチする。(左ききの人は、その逆になる。)

☆各部分の名称を覚えよう♪

- a (接眼レンズ)
 b (鏡筒)
 c (アーム)
 d (調節ねじ)
 e (クリップ)
 f (鏡台)
 g (レボルバー)
 h (対物レンズ)
 i (ステージ)
 j (しぼり)
 k (反射鏡)



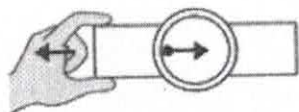
☆顕微鏡の使い方の手順を知ろう♪

- ①もっとも(低い)倍率の対物レンズを使用し、接眼レンズをのぞきながら、視野全体が一様な明るさになるように、(反射鏡)としぼりを調節する。
 ②ステージにプレパラートをのせ、(横)から見ながら調節ねじを回し、対物レンズとプレパラートをできるだけ(近づける)。
 ③調節ねじを②と逆に回し、対物レンズからプレパラートを(遠ざけ)ながらピントを合わせる。
 ④観察する部分が視野の(中央)にくるように、プレパラートを動かす。しぼりで明るさも調節する。
 ⑤倍率を上げるときには、(レボルバー)を回して対物レンズをかえ、しぼりで明るさを調節する。
 ⇒倍率を上げると、視野はせまくなって(暗)くなる。

※注意△：・顕微鏡を運ぶときには、一方の手でアームをもち、他方の手で鏡台を下から支える！！

・鏡筒の内部にごみが入らないように、接眼レンズ、対物レンズの順で取りつける！！

・顕微鏡を直射日光が当たる場所に置いたり、水平ではない場所に置いたりしない！！



プレパラートの移動の向きと視野のなかの移動の向きは、上下左右が(逆)になる！！